

高知県医療勤務環境改善支援センター ニュースレター

令和5年1月発行 第56号

勤務環境の課題に向き合う時、モデル支援事業で後押しします

皆さんの職場の勤務環境で改善したいことはありませんか。気にかかっていることはあるけど、どこから手を付けたらいいのかわからなかったり、忙しい毎日の中そのままになっていることがあるのではないのでしょうか。気にかかっている、あるいは改善したいと思っているということは、既に何らかの弊害が出てきているのかもしれません。新たな年度から勤務環境改善への取組みをするためには、今から当センターのモデル支援事業のご活用を検討いただくと良いと思いますのでお知らせします。

モデル支援事業の概要

- 1 目的
医療勤務環境の改善に意欲を有する医療機関の取組みを積極的に支援することで成功事例を創出するとともに、その事例をほかの医療機関に紹介することにより、勤務環境改善の取組みの県内への波及を図ることを目的としています。
- 2 対象
勤務環境改善マネジメントシステムの導入を検討、計画している県内医療機関のうち、センターの支援事例紹介等に協力できる医療機関を毎年2カ所程度募集しています。
- 3 期間及び内容
7月頃から翌年3月まで毎月1回、医療労務管理アドバイザー（社会保険労務士）や医業経営アドバイザーが訪問して、勤務環境改善マネジメントシステム導入のための体制整備、現状分析、勤務環境改善計画の策定等を無料で支援します。

<コメント>

取り組む課題が事前に決まっていなくても大丈夫です。まずは現状分析で課題を抽出し、その課題について目標設定や計画策定をするプロセス全体を援助します。専門アドバイザーが進捗についてもしっかり支援いたします。

当センターは、あくまでも医療機関自身の取組みの伴走者であることを心がけています。自分たちで課題を見つけ出し、取組みを恒常化していけるよう、専門アドバイザーが後押しさせていただきます。それが結果として、それぞれの医療機関にとって本当に役立つ、その医療機関のための取組みや計画が出来上がることにつながると信じています。

▶勤務環境改善・モデル支援事業・マネジメントシステムに関するこれまでのニュースレター◀

令和3年1月発行第32号	勤務環境改善のための職員アンケート調査について
令和2年5月発行第24号	今から始める2024年度対策・その6
平成31年4月発行第11号	医療機関の勤務環境改善についての質問にお答えします
平成31年2月発行第9号	問題が起こっていないのに、勤務環境の改善を今やる必要があるの？
平成30年9月発行第4号	勤務環境を改善するには、何をすればいいのですか。
平成30年7月発行第2号	『モデル医療機関』ってどんなことをするの？

https://kochi-mrr.or.jp/kinmukankyoukaizen/news_letter/

モデル支援事業の実績

平成28年度から今年度までに、年次有給休暇の取得率の向上、時間外労働の削減、働きやすい職場環境の整備、雇用の質の改善、ハラスメント対策などの取組みの支援を8医療機関にいたしました。取組事例は、センターのホームページにて公表していますので参考にしてください。<https://kochi-mrr.or.jp/kinmukankyoukaizen/efforts/>

ニュースレターでも、医療勤務環境改善マネジメントシステム導入事例としてご紹介しています。

- 令和3年9月発行第40号 幡多けんみん病院 ○令和2年9月発行第28号 アズマ耳鼻咽喉科・アレルギー科
○令和元年5月発行第12号 島津病院 ○平成30年12月発行第7号・8月発行第3号

モデル支援事業は、例年4月下旬から5月初めに募集をしています。どうぞご活用を検討ください。



高知県イメージキャラクター
「くるしおくん」

社会保険労務士や医業経営コンサルタントからのアドバイスも無料で受けられます！

高知県医療勤務環境改善支援センター

（事業受託者：一般社団法人 高知医療再生機構）

TEL 088-822-9910

平日8:30 ~ 17:15まで

ホームページ <https://www.kochi-mrr.or.jp/kinmukankyoukaizen>

E-mail kinmukankyoukaizen@kochi-mrr.or.jp

勤務環境の
ことならお任せ

